

<706> 3年間を見通した全体的な指導計画で「学力の3要素」を配列するエッセンスは？

3年間を見通した全体的な指導計画での「学力の3要素」は特性の違いにより、下の資料に示すように、配列するのがエッセンスの例になってきます。エッセンスの例から、全体的な指導計画を見直しては、いかがでしょうか？

資料：学年進行での「学力の3要素」の配列するエッセンスの例

配列方法		1年 (35 授業時数)	2年 (35 授業時数)	3年 (17.5 授業時数)
知識及び技能	題材の学習指導に応じた「A～Dの技術」の内容を配列する	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> <p>「A 材料と加工の技術」の「知識及び技能」の内容</p> <p>「B 生物育成の技術」の「知識及び技能」の内容</p> <p>「C エネルギー変換の技術」の「知識及び技能」の内容</p> <p>「D 情報の技術」の「知識及び技能」の内容</p> </div> <div style="width: 25%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> 配列した題材に、技術の学習内容を配列する </div> </div>		
思考力・判断力・表現力等	題材の課題を解決する問題解決力が徐々に高まるように配列する			
*実践的な態度	実践する生活の範囲を広げるや主体性の程度を高めるなどで、実践力が高まるように配列する	<p>「知識及び技能」と「思考力・判断力・表現力等」の学習活動の間接的な影響を受け、「実践的な態度」に向かう風船が徐々に膨らむ</p>		

備考：Gはガイダンス、Fはファイナル

*ここでは、技術分野の目標 (3) の「よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。」として扱う。